

中期経営計画

Kirayaka Bank

きらやか銀行第2次中期経営計画

(平成21年10月～平成24年3月)

平成19年5月“きらやか銀行”が誕生し、本年5月で4年が経過しました。

第2次中期経営計画は、当行の経営資源のうち特に「人」「預貸金」「資本」の3つの土台を築くことを目標に掲げ策定いたしました。

平成21年9月に導入いたしました金融機能強化法の資本増強に合わせ、残る2つの土台構築を進め、「ビジネスモデルの再構築」「収益力の強化」「経営管理態勢並びに組織力の強化」を実現すべく、様々な経営戦略を展開しております。

営業面においては、お客さまとのリレーションシップの再構築・強化を図ることにより、当行の得意分野である「中小企業向け融資」及び「個人定期預金」の

増強を柱とし、組織面においては、行員個々の能力開発を通じた組織力の向上および透明性・公正性の向上によるガバナンスの強化をもう1つの柱に据えております。

本計画の遂行により、経営基盤の着実な強化を図り、地域におけるプレゼンスの更なる向上に向けて、お客さまから感謝の言葉を受けられる銀行を目指してまいります。

また、平成22年1月からお客さまの本業支援を目的として「地元の企業を支え共に活(い)きていく」をテーマに“共に生きる”プロジェクトを展開しております。中小企業支援が当行の最大の使命であることを再認識し、自信と誇りを持って業務に取り組んでまいります。



基本戦略

■ビジネスモデルの再構築

店舗・担当職務の役割を明確にし、全行員が役割・責任を果たすことにより、組織力を発揮し、お客さまとのリレーションシップを強化しております。

■中計最終年度に目指す姿



お客さまからいただける感謝の言葉をキーワードに目指してまいります。

■新中期経営計画の骨子

ビジネスモデルの再構築	役割の明確化、 営業店人員の増強
収益力の強化	財務基盤の安定化
経営管理態勢並びに組織力の強化	緊張感ある組織、 組織の活性化

■目指す経営指標

以下の目標に向けた土台を築いてまいります。

コア業務純益	60億円
コアOHR	60%台
不良債権比率	5%台

